

パーティー券裏金



福山から日本共産党をのばして
自民党政治ノーを

「しんぶん赤旗」日曜版のスクープがきっかけで、明らかになつた自民党派閥による政治資金・パーティー収入の裏金事件。企業・団体献金や政党助成金を受け取らない日本共産党だから、国民の立場で徹底追及できます。

今年、政党助成金交付予定額	
共産	受け取り拒否
自民	160億5300万円
立民	68億3500万円
維新	33億9400万円
公明	29億0800万円
国民	11億1900万円
れいわ	6億2900万円
社民	2億8800万円
参政	1億8900万円
教育*	1億1800万円

*教育＝教育無償化を実現する会
数字はNHK報道より。



●大平よしのぶ元衆院議員らと新年宣伝。



●子育て支援予算拡充へ政府要請。



●中学校給食を求める署名提出に同行。



●市にコロナ対策を要望(11回目)。

国の政治に ハッものをいう

- 消費税5%減税、インボイス中止、健康保険証の存続など、国へ求めるように質問。
- 日本共産党提出の意見書が採択
- 直ちに停戦求める「パレスチナ情勢に関する意見書」(2023年12月)
- 公立公的病院の再編統合の再検討など「医療体制の充実を求める意見書」(2021年9月)
- 「難病患者対策の推進を求める意見書」(2020年12月)

市民負担増に 「待った」

- 2020・21年度国保税引き下げ
未就学児の国保均等割が半額
6年間介護保険料すえおき
- 「国保税引き下げ」の請願に唯一賛成し、「基金をいかにして引き下げを」と、軽減を求めてきました。
- 子ども医療費助成所得制限が撤廃
- 「全国86%が所得制限なし」と、問題にして撤廃に。

市民の願い実現へ あきらめない

- 11回市へ要望 コロナ対策すすめる
- 「だれでも無料で受けられる体制を」と繰り返し求めて無料PCR検査が実現。売上減少の中小企業の応援金も実現。
- 福山駅北口整備事業見直し 福山城の景観を守る
- JRが北口広場に6階建てホテルなどを計画。「福山城の景観・憩いの場を奪うな」と市民が7千筆こえる署名。請願に賛成は共産党だけでした。運動を続けて、計画が見直しに。
- 署名1万8268筆届けて 中学校給食実現

市議会の態度 ○=賛成、×=反対

	日本共産党	水曜会	誠友会	新政クラブ	公明党	市民連合	福山維新の会
国保税引き下げ 請願(2021年3月、22・23年6月)	○	×	×	×	×	×	×
2022年・23年度国保税引き上げ	×	○	○	○	○	○	○
市議のボーナス(期末手当)アップ(2022・23年12月)	×	○	○	○	○	○	○
インボイス制度の実施延期 請願(2023年9月)	○	×	×	×	×	○	×
福山駅北口整備事業の見直し 請願(2020年6月)	○	×	×	×	×	×	×

「ふくやま、刷新。」を立ち上げた村上県議は「健康保険証の継続を求める請願」「学校給食完全無償化を求める請願」に県議会で反対。

- 日本共産党(2) みよし剛史、高木たけし
- 水曜会(13) 羽田俊介、木村素子、喜田紘平、石口智志、連石武則、榊原則男、大田祐介、今岡芳徳、五阿彌寛之、熊谷寿人、早川佳行、小林茂裕、小川真和
- 誠友会(6) 荒玉賢佑、田口裕司、小島崇弘、能宗正洋、岡崎正淳、稲葉誠一郎
- 新政クラブ(3) 浜本将矢、宮地毅、八杉光乗
- 公明党(7) 野村志津江、血谷久美子、小林聡勇、宮本宏樹、奥陽治、生田政代、塚本裕三
- 市民連合(3) 小山友康、西本章、池上文夫
- 福山維新の会(無党派) 石岡久彌



日本共産党
福山市議団
ホームページ

市政動かす くらしを守る

日本共産党

3名を
市政へ



みよし 剛史 (現)
塩沢 みつえ (新)
清原 だいき (新)

現在2名の日本共産党市議が3になれば、代表質問ができて、質問時間が大幅に増えて、市民の願い届ける力がアップ。議会運営委員会に入り、市政をチェックする力もアップ。

住民の苦難軽減こそ、日本共産党の立党の精神。その立場でがんばってきました。